



大家小学校

グランドデザイン

令和3年度 大家小学校のめざす教育

学校経営方針

- ・信頼される学校に
- ・安心して働ける学校に
- ・貢献する学校に

目指す児童像

- 学び合い（知）・・・進んで学習に取り組み、目標を達成できる子
- 心ゆたかに（徳）・・・自分のよさ、友達のよさを認め合える子
- たくましく（体）・・・目標に向かって、粘り強く取り組める子



【大家小伝統の校訓】みんな仲良く学び よく遊べ

目指す学校像

- 「全ては子供達のために」
- ・これまでの絆をより大切に、児童のより良い変容を保護者や地域と共に喜び学校

学校教育目標

夢におかかって ともに学び合う 大家っ子

～学び合い 心ゆたかに たくましく～

目指す教師像

- 最大の教育環境は教師自身「教育は人なり」
- ・自己研鑽を積み、人間性を向上させる教師。
 - ・「凡事徹底」を促す指導力のある教師
 - ・職責を自覚し、地域に貢献できる教師

令和3年度の主な取り組み

1 人格を尊重した学級経営を推進します。

- ・落ち着いた学習環境を整えます。※合言葉:「ハイ・ニコ・ピン」返事はハイ! 笑顔はニコ! 背筋はピン!
- ・学校全体で、互いに認め合い、いじめを許さない心を育てます。

2 児童の主体的な学びを充実させます。

- ・児童主体の「学び合い学習」で、学力と体力の向上に努めます。
- ・各種学力テストを継続実施し、検証します。※入間算数テスト・県学力テスト等
- ・「おおおやうた」「算数マスター・漢字マスター週間」継続実施
- ・個別面談の機会を設け、児童のために必要な指導を保護者と共に考えます。

3 地域と協働し、豊かな心を育てる教育を推進します。

- ・コミュニティスクールを運用します。※右記参照
- ・学校ファームでの作物栽培、お米作り等を行います。
- ・正しい言葉遣いと気持ちのよい挨拶ができるようにします。

4 教職員の資質向上に努めます

- ・学校研究課題 ※坂戸市教育委員会研究委嘱2年目
研究主題「コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成」
- ・働き方改革を進め、児童のための時間をより多く生み出します。

5 学校評価をもとに、よきよき学校にするための見直しをします。

- ・保護者アンケート、職員による学校評価を実施します。
- ・結果を検証し、学校教育の改善に努めます。

地域の宝 夢に向かって学び合う大家っ子を育む 大家小学校 コミュニティスクール2021

大家小学校は 令和3年度からコミュニティスクールと並びます。

- 学校・保護者・地域の代表者（学校長・副校長・コーディネーター、民生委員、スクールガードリーダー等）が集まり、子供達の豊かな成長のためにできることを協議する会議を「学校運営協議会」といいます。この学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティスクール」といいます。
- 令和3年度、坂戸市では、城山学園、浅沼野中学校、大家小学校の3校がモデルコースとなり、コミュニティスクールをスタートさせます。



●学校運営協議会は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第47条の5）」により、学校運営基本方針の承認、学校運営について教育委員会及び校長に意見を述べることができると定められています。（坂戸市：教職員人事に係る意見具申は除く）